

# 危険な場所はどこ？

安全教室 児童が地図で探す

武蔵野



動火災保険)が開かれた。3年生の児童121人が参加し、立正大の小宮信夫教授(犯罪学)がオンラインで講師を務めた。

犯罪や災害などから

武蔵野市立境南小学校で21日、犯罪が発生しやすい場所を知ってもらう「東京海上日動プレゼンツ 地域安全MAP教室」(主催

子どもや高齢者、地域を守る街づくりを目指すキャンペーンの一年で18年目を迎えた。小宮教授は、犯罪者が侵入しやすく周囲から見えにくい場所を自分たちで探すことで、

全MAP教室) (主催「だいいじょうぶ」キャンペーン実行委員云、協賛・東京海上日

分たちで探すことで、



オンラインで小宮教授の講義を聞く児童たち—武蔵野市立境南小学校で

危険察知能力の向上を図る「地域安全マップ」を考案した。児童はインターネット上で地図を見ながら、小学校周辺の危険な場所について話し合った。参加し

た小栗百花さん(8)は「見えにくく入りやすい所が危険な場所になりやすいと分かった。一人で入らないようにしたい」と話した。

【高橋宏明】